

令和 6 年度

越谷市立北越谷小学校

茶の湯体験



第 6 学年

特 色

- 地区センターの協力のもと、毎年 6 年生が体験を実施している。
- 地区センターの一室を茶室に見立てて、掛け軸や生け花、茶器等、すべて本物を使用して、茶室への入り方や作法、日本の文化や日本人のもてなしの心をその道の優れた指導者から直接学んでいる。

児童の 感 想

- 茶の湯を体験して、日本人は、昔から一つ一つの動作や言葉などを大切にしていると思った。
- 先生から、お茶の飲み方が「すごくいい姿勢で堂々としている。」と言われ、とても嬉しかった。
- 日本古来の文化の体験ができて、とてもよかった。

成 果

- 茶の湯を通して、日本の文化に直接触れることで、古から伝わる日本文化の素晴らしさや、日本人の持つ「おもてなしの心」や「奥ゆかしさ」を考えるきっかけとなった。
- 6 年生は、国語で狂言「柿山伏」を、社会科で日本の歴史を学習しているが、体験が学習への意欲や関心の向上につながった。